

みずほCustomer Desk Report 2017/07/12 号(As of 2017/07/11)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	114.24 AUD/USD
TKY 9:00AM	114.07	1.1396	130.00	0.9661	1.2880	0.7607
SYD-NY High	114.49	1.1480	130.76	0.9696	1.2928	0.7643
SYD-NY Low	113.72	1.1383	129.96	0.9624	1.2831	0.7603
NY 5:00 PM	113.94	1.1468	130.68	0.9638	1.2845	0.7637
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	7.85/8.25	△25RR	0.880	Yen Call Over		
NY DOW	21,409.07	0.55	債券市場	日本2年債	-0.0990	▲0.3bp
NASDAQ	6,193.31	16.91		日本10年債	0.0960	0.2bp
S&P	2,425.53	▲1.90		米国2年債	1.3751	▲0.8bp
日経平均	20,195.48	114.50		米国5年債	1.9156	▲1.7bp
TOPIX	1,627.14	11.66		米国10年債	2.3605	▲1.3bp
シカゴ日経先物	20,150.00	65.00		独10年債	0.5500	1.0bp
ロンドンFT	7,329.76	▲40.27	為替市況	英10年債	1.2750	0.7bp
DAX	12,437.02	▲8.90		豪10年債	2.7490	1.0bp
ハンセン指数	25,877.64	377.58	商品市況	USD/CNH	6.8008	▲0.0052
上海総合	3,203.04	▲9.60		ドルインデックス	95.67	▲0.35
USDJPY 3M Vol	8.35	0.02%		CRB指数	173.923	1.18
USDJPY 6M Vol	8.76	0.04%		NY金	1,214.70	1.50
EURJPY 3M Vol	9.05	0.04%		WTI	45.04	0.64
EURJPY 6M Vol	9.47	0.02%		Dubai Spot	45.41	0.44

東京	東京時間のドル円は114.07レベルでオープン。日経平均株価が堅調に推移する中、仲値にかけてドル円は114.25近辺まで上昇。その後、一旦小振り場面が見られたものの、ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁(2017年投票権無し)より「今後数ヶ月以内にバランスシートの調整開始と予想」などの発言が見られたことを背景にドル円が再度上昇し始めると、5月に付けた直近高値(114.38)を上抜けて東京時間高値となる114.47まで上昇した。結局、114.41レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は小幅ながらも堅調推移した。114.41レベルでオープン後、再度東京時間高値114.47を示現。しかし、更なる高値更新までには至らず114円台前半で次第に様子見ムードとなった。翌日以降のイエレンFRB議長議会証言を待ちながら114.30レベルでニューヨークへ渡った。ボンドは強含む展開。1.2882レベルでオープン後、英小売協会が発表した英6月小売売上高が前年比2.0%増(前回0.2%増)と良好な結果であったことから1.2928までボンドが買われ、1.2907レベルでニューヨークへ渡った。(ロンドン00531 444 179)
ニューヨーク	海外時間のドル円は114円台前半で堅調に推移し、114.30レベルでNYオープン。朝方は堅調なダウを横目にドル円は高値となる114.49まで上昇。しかしこの水準ではドル売り意欲も強く、114円半ば水準突破には至らず。その後、昨年の大統領選挙中にトランプ大統領の長男ドナルド・トランプ・ジュニア氏がヒラリー・クリントン陣営に不利な情報提供を受けるためにロシア人弁護士と会っていたとの疑惑が浮上したことから、トランプ政権への不透明感が強まり、米株が急落。米金利も下げ幅を拡大したことからドル円は114.02まで下落。その後行われたブライナードFRB理事の講演において「資産縮小の開始後は物価上昇を見極めた上で次の利上げを考えたい」と追加利上げに慎重な発言をしたことから、ドル円は一段と下落して安値となる113.72まで値を下げた。しかし、ダウがプラス圏に戻したことなどを背景にドル円は下げ止まると、その後は113円台後半で上値の重い推移が続く。113.94レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.1390付近での狭いレンジ内での推移が続く。1.1395レベルでNYオープン。米大統領選でのロシア干渉問題を巡る報道や、ブライナードFRB理事のハ派な発言を受けて米金利が低下しドル売りが強まると、ユーロドルは年初来高値となる1.1480まで上昇。その後も1.14台後半での底堅い推移が続く。1.1468レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 岡本・西谷

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月11日	12:05	米 ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-
7月12日	1:30	米 ブライナードFRB理事 講演	-	-
-	-	ユーロ圏財務相会合(7/10-)	-	-

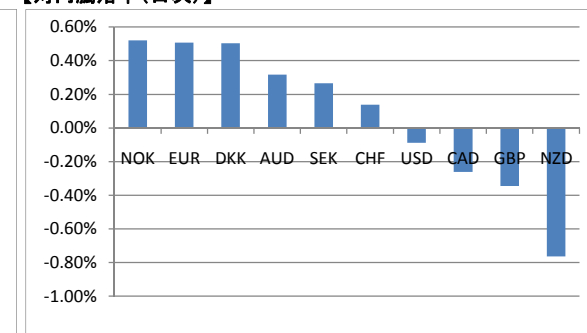
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月12日	17:30	英 ILO失業率	5月 4.6%	4.6%
	18:00	欧 鉱工業生産(前年比/前月比)	5月 1.0%/3.5%	0.5%/1.4%
	23:00	加 カナダ中銀政策金利発表	-	0.75%
	23:00	米 イエレンFRB議長 議会証言	-	-
7月13日	0:15	加 ボロスBOC総裁 会見	-	-
	3:00	米 ペーチュブック公表	-	-
	3:15	米 ジョージ・カンザスシティ連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.50-114.50	1.1350-1.1500	129.50-131.50

【マーケット・インプレッション】

ドル円は、昨日のアジア時間に5月高値の114.38を上抜ける場面が一時見られたものの、海外市場に入ってからトランプ米大統領の息子ジュニア氏が米大統領選挙前の露伴護士とのメールを公開したことをきっかけに、ロシアゲート事件が再度意識されリスクオフの流れとなり、NYクローズベースでは先週金曜日以来となる114円割れで引けた。本日は注目のイエレンFRB議長による米下院議会証言が控えているが、6月FOMC後の記者会見の内容から追加材料が出てくるとは期待しづらい。ドル円は、114円台では上値の重さも目立っており、本日も114円を挟んだレンジでの推移となろう。